



CUPS の SAEGW 向け 5G NSA

- [機能説明 \(1 ページ\)](#)

機能説明

Cisco 5G Non Standalone (NSA) ソリューションは、既存の LTE 無線アクセスとコアネットワーク (EPC) をモビリティ管理とカバレッジのアンカーとして活用します。このソリューションにより、オペレータは Cisco EPC Packet Core を使用して 5G サービスをより短時間で開始し、既存のインフラストラクチャを活用できます。こうして、NSA はネットワークの中断を最小限に抑えながら 5G サービスを展開するためのシームレスなオプションを提供します。

5G は 4G/LTE の次世代となる 3GPP テクノロジーであり、ワイヤレスモバイルデータ通信向けに定義されています。5G 標準は、5G ネットワークのニーズに応えるために 3GPP リリース 15 で導入されました。

5G 非スタンドアロン (NSA) : 既存の LTE 無線アクセスおよびコアネットワーク (EPC) を活用して、デュアル接続機能を使用して 5G NR を固定します。このソリューションにより、通信事業者はより短い時間とより少ないコストで 5G サービスを提供できます。

制限事項

- CUPS アーキテクチャでは、DCNR に基づいて SGW-U/PGW-U を選択する SGW-C/PGW-C は、このリリースではサポートされていません。
- このリリースでは、APNMBR レート制限の設定はサポートされていません。APNMBR ポリサーは、内部で自動再調整を使用します。

制限事項の詳細については、『*5G Non Standalone Solution Guide*』の「*5G NSA for SAEGW*」の章 [英語] を参照してください。

5G NSA for SAEGW の詳細については、『*5G Non Standalone Solution Guide*』の「*5G NSA for SAEGW*」の章 [英語] を参照してください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。